

日本道徳教育学会第 101 回（令和 5 年度春季）大会プログラム

日本道徳教育学会会長

永田 繁雄

第 101 回大会運営委員長

中野 啓明

日本道徳教育学会会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学会第 101 回（令和 5 年度春季）大会を新潟青陵大学で開催させていただく運びとなりました。新型コロナウイルスの感染状況も不透明な時期ですが、本大会は前回の第 100 回大会に続き、対面を基本とした開催を計画しております。多くの会員のご参加をお願い致します。

大会テーマ

「令和の日本型学校教育」を志向した道徳科の授業づくり

■大会テーマ設定の趣旨

2021（令和 3）年 1 月、中央教育審議会においては、「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」を取りまとめました。

答申では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の両面が強調されています。

では、これからの時代の道徳教育、中でも「令和の日本型学校教育」に対応した道徳科の授業は、どのようにつくっていけばよいのでしょうか。

本大会では、「令和の日本型学校教育」を志向した道徳科の授業づくりを、会員の皆様とともに考え、議論したいと思います。

【大会概要】

- 開催日：2023（令和 5）年 7 月 1 日（土）・2 日（日）
- 会場：新潟青陵大学【対面形式で実施】
※大会第 1 日目 7 月 1 日（土）の午前中の公開授業・授業協議会は、
新潟市立新潟小学校、及び新潟市立寄居中学校が会場です。
- 主催：日本道徳教育学会
- 後援：文部科学省（申請中）、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新潟県・新潟市小学校教育研究会、新潟県中学校教育研究会、全国小学校道徳教育研究会、全日本中学校道徳教育研究会、全国公民科・社会科教育研究会
- 参加費：会員・一般参加：3,500 円 / 学部学生：2,000 円
情報交換会参加費：8,000 円
- 参加申込：日本道徳教育学会のホームページ、または下記の QR コードから本大会のホームページ（<https://www.jsme101niigata.com/>）にお入りいただき、「大会への参加申込」ページからお申し込みください。

参加の申込期限は、6 月 3 日（土）17：00 までとなります。

なお、大会当日での参加申込みはできません。事前申し込みにご協力ください。



8 大会事務局：新潟青陵大学 教育学研究室 中野啓明

〒951-8121 新潟市中央区水道町 1-5939 新潟青陵大学

Tel&Fax (025) 266-9392

E-mail jsme10niigata@gmail.com

※問い合わせは原則として E-Mail でお願いいたします。

大会日程

大会第1日目 2023年7月1日(土)	
【午前】 ※会場により、受付・公開授業・授業協議会の開始時刻等が異なりますので、ご確認ください。	【公開授業・授業協議会】 ※上履きをご持参ください。 ＜小学校会場＞ 新潟市立新潟小学校（新潟市中央区東大畑通 1-679） 受付 8:45～ 9:25 公開授業 9:40～10:25 2クラス公開 授業協議会 10:40～11:30 ＜中学校会場＞ 新潟市立寄居中学校（新潟市中央区営所通 2-592-12） 受付 9:20～ 9:50 公開授業 10:00～10:50 3クラス公開 授業協議会 11:00～11:50 ＜無料シャトルバス（チャーターバス）にて新潟青陵大学へ移動・昼食＞ 11:45～13:30 13:00～ 13:30～13:50 14:00～15:30 15:45～17:25 17:45～18:15 18:30～20:30
開会行事 【5301 講義室】 基調提案：押谷由夫（武庫川女子大学・日本道德教育学会名誉会長） 【5301 講義室】 令和の日本型学校教育における道德教育と「特別の教科 道德」の位置づけ・役割・展開 —日本型学校教育の根幹に着目して— 15:45～17:25 ラウンドテーブル（9 部会） 【1 号館・6 号館】 ＜情報交換会参加者のみ：無料チャーターバスにて会場（ホテルオークラ新潟）へ移動＞ 情報交換会（ホテルオークラ新潟）	
大会第2日目 2023年7月2日(日)	
8:30～ 9:00～11:50 12:00～13:00 13:00～13:50 14:00～16:20 16:20～16:30	受付 自由研究発表（各発表：発表 20 分，質疑 10 分）（11 分科会） 【1 号館・6 号館】 ＜昼食・休憩＞ 会員総会 【5301 講義室】 シンポジウム：「令和の日本型学校教育」を志向した道德科の授業づくり 【5301 講義室】 コーディネーター：貝塚 茂樹（武蔵野大学） 提 案 者：田沼 茂紀（國學院大學） 鈴木 賢一（愛知県弥富市立十四山東部小学校） 佐久間奈々子（新潟市立総合教育センター） 長谷川元洋（金城学院大学） 閉会行事

【2023 年 7 月 1 日（土）：午前】 会場：新潟市立新潟小学校・新潟市立寄居中学校

※上履きをご持参ください。

＜新潟市立新潟小学校＞

3 年 1 組

授 業 者：乙川朱音

コメンテーター：浅見哲也（十文字学園女子大学）・植田和也（香川大学）

5 年 2 組

授 業 者：劔 仁美

コメンテーター：永田繁雄（東京学芸大学）・走井洋一（東京家政大学）

＜新潟市立寄居中学校＞

1 年 1 組

授 業 者：櫻庭 元

コメンテーター：柴原弘志（京都産業大学）・渡邊真魚（日本大学）

2 年 2 組

授 業 者：吉村良平

コメンテーター：白木みどり（金沢工業大学）・和井内良樹（宇都宮大学）

3 年 3 組

授 業 者：長谷川明広

コメンテーター：飯塚秀彦（長野大学）・鈴木明雄（麗澤大学）

【2023 年 7 月 1 日（土）：13:30～13:50】 会場：5301 講義室

■ 開会行事

1. 会長挨拶 （永田繁雄・日本道德教育学会会長）
2. 開催校挨拶 （木村哲夫・新潟青陵大学学長）
3. 運営委員長挨拶（中野啓明・日本道德教育学会第 101 回大会運営委員長）

【2023 年 7 月 1 日（土）：15：45～17：25】 会場：1 号館・6 号館

■ ラウンドテーブル＜9 部会＞

第 1 部会

【1301 講義室】

小中学校での教員経験のある大学教員が道德科の授業づくりに寄与できること

企画者：谷口雄一（摂南大学） 司会者：谷口雄一（摂南大学）

報告者：安井政樹（札幌国際大学）・門脇大輔（立正大学）・平真由子（金沢工業大学）・

松下恭平（名古屋市立二城小学校）・彦阪聖子（堺市立市小学校）

指定討論者：淀澤勝治（兵庫教育大学）

第 2 部会

【1303 講義室】

中学校道德科を充実させるために

企画者：佐々木篤史（弘前大学教育学部附属中学校） 司会者：佐々木篤史（弘前大学教育学部附属中学校）

報告者：鈴木賢一（愛知県弥富市立十四山東部小学校）・大館昭彦（千葉県流山市立南部中学校）・

飯塚秀彦（長野大学）

指定討論者：渡邊真魚（日本大学）

第 3 部会

【1304 講義室】

多様な道德授業実践の可能性

企画者：荒木寿友（立命館大学） 司会者：荒木寿友（立命館大学）

報告者：杉本遼（東京都足立区立足立小学校）・町田晃大（東京都足立区立古千谷小学校）・

星美由紀（福島県郡山市立郡山第三中学校）

指定討論者：木原一彰（鳥取県鳥取市立大正小学校）

第 4 部会

【1305 講義室】

「エージェンシー」の本質を生かした授業デザイン～学びの創造的実像を真摯に見つめて～

企画者：柴田八重子（愛知淑徳大学・非常勤講師） 司会者：野本玲子（神戸医療未来大学）

報告者：猪岡養子（秋田県横手市立大森小学校）・山平恵太（熊本大学教育学部附属小学校）・

糟谷樹里（仙台市立北六番丁小学校）・高口涼（静岡県富士市立東小学校）・

齊藤慎一（東京都杉並区立四宮小学校）

指定討論者：柴田八重子（愛知淑徳大学・非常勤講師）

第5部会**【1307 講義室】****食の理解を深める道德教育**

企画者：鍵水浩（育英大学） 司会者：鍵水浩（育英大学）

報告者：手塚貴子（育英大学・非常勤講師 有限会社フルーヴ社長）

指定討論者：植田清宏（園田学園女子大学・非常勤講師）

第6部会**【6201 講義室】****「考え、議論する道德」の課題と今後の方向性について議論する**

企画者：木下美紀（福岡県福津市立勝浦小学校） 司会者：木下美紀（福岡県福津市立勝浦小学校）

報告者：木下美紀（福岡県福津市立勝浦小学校）・藤永啓吾（山口県教育委員会教育情報化推進室）・
齋藤道子（目白大学）

指定討論者：押谷由夫（武庫川女子大学）

第7部会**【6202 講義室】****道德科における「道德的諸価値の理解」とは？―「深い学び」の実現のために―**

企画者：高宮正貴（大阪体育大学） 司会者：高宮正貴（大阪体育大学）

報告者：杉中康平（四天王寺大学）・磯部一雄（札幌市立あやめ野中学校）・

由良健一（兵庫県尼崎市立潮小学校）・宮崎貴耶（大阪府枚方市立五常小学校）

第8部会**【6203 講義室】****伝統と文化を尊重する心を涵養する道德教育（その2）**

企画者：東風安生（横浜商科大学） 司会者：小泉博明（早稲田大学）

報告者：横山愛（目白大学）・圓山賢吾（横浜商科大学）・板倉栄一郎（北陸大学）

指定討論者：東風安生（横浜商科大学）

オブザーバー：梅田祐司（日本大学明誠高等学校）

第9部会**【6204 講義室】****道德科教育学の構築―指導と評価を中心に―**

企画者：柳沼 良太（岐阜大学） 司会者：田沼 茂紀（國學院大學）

報告者：萩野奈幹（兵庫県立教育研修所）・張 夢溪（名古屋大学大学院博士課程）・

浅部航太（東京学芸大学）・柳沼良太（岐阜大学）

指定討論者：浅見哲也（十文字学園女子大学）

【2023 年 7 月 2 日（日）：9：00～11：50】 会場：1 号館・6 号館

■ 自由研究発表＜11 分科会＞ （各発表：発表 20 分，質疑 10 分）

第 1 分科会 司会：浅見哲也（十文字学園女子大学）

【6201 講義室】

9:00～ 9:30 丸岡慎弥（立命館小学校）

学習者が発生させるダイナミクスを活かした道徳授業づくり

9:35～10:05 山田貞二（岐阜聖徳学園大学）

「令和の日本型学校教育」を志向した道徳科授業への一提案

10:10～10:40 山田将之（岩手県盛岡市立上田中学校）

複数教材を扱う 2 時間 1 本の道徳科授業 一生徒の問いをもとに考え、議論するー

10:45～11:15 木下美紀（福岡県福津市立勝浦小学校）

考え、議論する道徳科学習についての一考察

～道徳的な見方、考え方を拡充させる活動構成の工夫を通して～

11:20～11:50 松原 弘（大阪府和泉市立郷荘中学校）

自然との共生 ～「人間の魅力」から自然愛護を考える・「川端」のある暮らし」の実践～

第 2 分科会 司会：島 恒生（畿央大学）

【6202 講義室】

9:00～ 9:30 矢作信行（帝京平成大学）

子供を中心に据えた道徳科の授業構想（1）ー子供による問いの焦点化ー

9:35～10:05 広中忠昭（麗澤大学）

「共感・共苦」を大切にしたい行動につながる道徳授業

10:10～10:40 尾崎雅斗（愛知県西尾市立西尾小学校）

多面的・多角的に考えるための問題解決的な学習ー現代的な課題についての自作教材の活用を通してー

10:45～11:15 大橋立明（新潟県長岡市立宮内中学校）

中学校特別支援学級における道徳科授業の一考察

11:20～11:50 ○齋藤大地（宇都宮大学） 齋藤道子（目白大学）

自閉スペクトラム症のある児童への道徳教育実践

第 3 分科会 司会：白木みどり（金沢工業大学）

【6203 講義室】

9:00～ 9:30 齋藤道子（目白大学）

21 世紀の多様性・包摂性に対応する総合単元的課題探究型道徳学習

9:35～10:05 及川仁美（岩手県盛岡市立厨川中学校）

社会につなげる道徳科授業づくり ～子どもの「問い」と対話を軸として 2～

10:10～10:40 阪本景子（愛知県東海市立名和中学校）

しなやかな発問と「道徳性曲線」を活用した授業づくり

10:45～11:15 ○曾根原和明（東京都品川区立大井第一小学校） 吉野 剛史（横浜市立東台小学校）

道徳科授業における直接体験の扱いに関する研究-教科書会社の年間指導計画作成資料の分析を通して-

11:20～11:50 高木一範（岐阜県海津市立石津小学校）

郷土愛を育むための効果的な指導の在り方

第4分科会 司会：澤田浩一（國學院大學）

【1301 講義室】

9:00～ 9:30 小山久子（大阪芸術大学）

データ分析による道徳科の授業評価方法の提案

9:35～10:05 ○富岡 栄（麗澤大学） 古見豪基（埼玉県和光市立第四小学校）

「道徳教育（教科融合型大主題学習）における児童の主体性の評価における検証」～SCAT 分析を通して～

10:10～10:40 鈴木賢一（愛知県弥富市立十四山東部小学校）

現代的な課題に向き合う道徳授業

～「SEED なやみのタネ」を活用して多様性が生かされる共生社会の創造を目指す～

10:45～11:15 瀬戸山千穂（群馬県前橋市立大胡中学校）

協働的な学びと一人ひとりの価値の創造を促進する「子ども理解」に関する一考察

11:20～11:50 篠塚大輝（大阪市立三国小学校）

学級満足度と発言者の変容との関係

第5分科会 司会：柳沼良太（岐阜大学）

【1303 講義室】

9:00～ 9:30 末永琢也（兵庫県三木市立広野小学校）

川柳を活用した道徳科授業のふり返りに関する研究

9:35～10:05 由良健一（兵庫県尼崎市立潮小学校）

子どもの「おたずね」を軸にした道徳科授業Ⅴ～授業記録を基にした子どもたちの変容について～

10:10～10:40 清水顕人（香川大学）・好井佑馬（香川大学教育学部附属坂出小学校）

道徳科における振り返りの蓄積についての一考察 ～ICT を活用した「心図鑑」の作成を通して～

10:45～11:15 安井政樹（札幌国際大学）

AI 時代の道徳学習ーchatGPT などの AI チャットとの付き合い方を考える授業デザイナーー

11:20～11:50 橋本唯隆（教育研究家）

不登校、ネット依存等、子供を蝕む教育の質は教師の質ー教師の道徳性と、どう関係するかを問う

第6分科会 司会：飯塚秀彦（長野大学）

【1304 講義室】

9:00～ 9:30 谷口雄一（摂南大学）

教職科目「道徳の理論及び指導法」における「個別最適な学び」と「協働的な学び」

9:35～10:05 走井洋一（東京家政大学）

「自己拡大モデル」の批判的検討と当事者性にもとづく道徳科の授業の可能性

10:10～10:40 平真由子（金沢工業大学）

中学校での道徳科の授業経験と大学生の生き方との関連

10:45～11:15 瓜生原葉子（同志社大学）

全中学校を対象とした生命の尊重に関連した授業実施についての調査結果

ー現代的な課題、臓器移植を題材とした授業に焦点をあててー

11:20～11:50 ○佐藤綾子（宇都宮大学共同教育学部附属小学校）

青木淳（栃木県小山市立間々田東小学校） 和井内良樹（宇都宮大学）

物事を多面的・多角的に考える学習指導の工夫～幼小連携から見た子供の姿を通して～

第7分科会 司会：関根明伸（国士舘大学）

【1305 講義室】

9:00～ 9:30 山田美香（名古屋市立大学）

台湾の童軍と道德教育

9:35～10:05 弘田敏基（京都市立花山中学校）

「特別の教科 道德」における現象学的哲学対話

10:10～10:40 山岸賢一郎（福岡大学）

「方法」について考え、議論する道德授業を再考する ー二重過程理論がもたらす人間像を踏まえてー

10:45～11:15 佐々木篤史（弘前大学教育学部附属中学校）

道德科授業における「問いを持つ」ことについての再考～G・ビースタの教育学の視座から～

11:20～11:50 川元 藍（北海道札幌市立札幌北中学校）

勝田守一の理論から、道德の授業を構想する

第8分科会 司会：土田雄一（敬愛大学）

【1306 講義室】

9:00～ 9:30 ○高宮正貴（大阪体育大学） 佐々木篤史（弘前大学教育学部附属中学校）

宮崎貴耶（枚方市立五常小学校）

次期学習指導要領改訂に向けた内容項目の改善案（1）ーAの視点

9:35～10:05 横山 愛（目白大学）

保育士の適切な対応に関する一考察

10:10～10:40 中野真悟（愛知県刈谷市立朝日小学校）

教科書における道德科と生活科との関連付けに関する一考察

10:45～11:15 間中崇史（埼玉県立越谷西特別支援学校）

知的特別支援学校における道德教育普及のための理論的検討～自律活動実践を手掛かりとして～

11:20～11:50 高口 涼（静岡県富士市立東小学校）

道德科における内容項目「勤勉努力」に関する授業実践とその検討ーエージェンシーの観点を中心にー

第9分科会 司会：東風安生（横浜商科大学）

【1307 講義室】

9:00～ 9:30 小泉博明（早稲田大学・非常勤講師）

郷土を愛する心をもつこと ー「としまこどもカルタ」を事例に

9:35～10:05 杉本 遼（東京都足立区立足立小学校）

全ての教員が楽しくできる道德授業を目指して ～中心的な発問を生む教材の「Qのしかけ」～

10:10～10:40 ○渡邊明子（宇都宮大学共同教育学部附属小学校）

上原秀一（宇都宮大学） 山田有希子（宇都宮大学）

道徳科教材に描かれた「物事」をいかに把握し、どう言い表すかー新しい教材研究の試みー

10:45～11:15 尾池良一（相生学院高等学校明石校）

創作絵本「片袖のナカタ君・男爵はそして消えた 14 敗 1 引き分け」から

一人として道徳の「考働」・行動化の具現継承を求めてー

11:20～11:50 野本玲子（神戸医療未来大学）

構造の変化～全ての子どもたちの可能性を引き出すことを改めて考える～

第 10 分科会 司会：杉中康平（四天王寺大学）

【1308 講義室】

9:00～ 9:30 辻 和希（富山国際大学）

外国籍の子どもに対する道徳教育

9:35～10:05 澤井史郎（インターナショナル イスラーミヤスクール 大塚）

イスラミヤスクールにおける児童生徒の道徳性育成の課題

10:10～10:40 柴田八重子（愛知淑徳大学・非常勤講師）

「エージェンシー」の本質と授業デザイン

～より重く明瞭な”問い”に向かう D-22「二人の弟子」の授業実践を通して～

10:45～11:15 猪岡養子（秋田県横手市立大森小学校）

エージェンシーの変革と道徳教育

11:20～11:50 齊藤慎一（東京都杉並区立四宮小学校）

子どもの事実から見る道徳の可能性

第 11 分科会 司会：荒木寿友（立命館大学）

【1309 講義室】

9:00～ 9:30 山本理恵（千葉県東金市立東中学校）

道徳教育における教師集団の変容について

9:35～10:05 斉藤想能美（鳴門教育大学附属小学校）

スクール・エンゲージメントと道徳性

10:10～10:40 谷山優子（神戸女子大学）

これからの社会を生きる力を育成する学校：特別支援教育を根幹とした道徳教育 5

10:45～11:15 竹下清近（福岡市立花畑小学校）

「学校スタンダード」を道徳教育推進の一方策として位置づけるために

ー「もくもく掃除」指導のアンラウンを通じた教員の当事者性の獲得の試みー

11:20～11:50 杉浦 浩（神戸市立つつじが丘小学校）

持続可能なサイコエデュケーション（育てるカウンセリング）でいじめ防止対策推進

【2023 年 7 月 2 日（日）：16:20～16:30】 会場：5301 講義室

■ 閉会行事

1. 次回開催校挨拶（椋木香子・日本道德教育学会第 102 回大会運営委員長）
2. 副会長挨拶（西野真由美・日本道德教育学会副会長）

会場までのアクセス方法

<新潟市までのアクセス方法>

- 北海道方面から-----飛行機をご利用ください
- 東北方面から-----東北・上越新幹線等をご利用ください（秋田・酒田からは JR 特急をご利用ください）
- 東京方面から-----上越新幹線等をご利用ください
- 金沢・富山方面から--北陸・上越新幹線等をご利用ください
- 名古屋方面から-----飛行機または東海道・上越新幹線等をご利用ください
- 京都・大阪方面から--飛行機等をご利用ください
- 福岡方面から-----飛行機等をご利用ください

※ 詳細は、「新潟観光コンベンション協会」ホームページの「新潟市へのアクセス」のページをご参照ください（右の QR コードから入れます）。



<7 月 1 日（土）午前：公開授業・授業協議会会場までのアクセス情報>

新潟市立新潟小学校（新潟市中央区東大畑通 1－6 7 9）

- 新潟駅万代口バスターミナル 7 番乗り場から C20・C21・C22 浜浦町線に乗車し、
「西大畑」で下車（乗車時間約 11 分） 徒歩 2 分

新潟市立寄居中学校（新潟市中央区営所通 2－5 9 2－1 2）

- 新潟駅万代口バスターミナル 0.1 番乗り場から B10・B11・B13 萬代橋ライン等に乗車し、
「東中通」で下車（乗車時間約 10 分） 徒歩約 5 分

<7 月 1 日（土）午後及び 7 月 1 日（日）：新潟青陵大学までのアクセス情報>

新潟青陵大学（新潟市中央区水道町 1－5 9 3 9）

①バス（新潟交通）利用の場合

- 新潟駅万代口バスターミナル 7 番乗り場から C22 浜浦町線<新潟青陵大学前経由> 水族館前ゆきに
乗車し、「新潟青陵大学前」で下車（乗車時間約 20 分） 徒歩 1 分
または、
C20・21 浜浦町線に乗車し、「松波町 1 丁目」で下車（乗車時間約 20 分）
徒歩約 4 分

②JR 利用の場合

- JR 新潟駅から、越後線「白山駅」下車（乗車時間約 5 分） 徒歩 15 分

【会場全体図】

※このページの地図は、全体を俯瞰するための略地図となります。実際の距離は地図アプリ等でご確認ください。



【会場周辺図】



※各会場の駐車場は利用できません。公共の交通機関をご利用ください。

- 新潟交通のバスターターミナル発のバス時刻表は、こちらの QR コードをご参照ください。



- JR 東日本の時刻表は、こちらの QR コードをご参照ください。



大会への参加にあたって

■申込方法・参加費納入方法

日本道德教育学会のホームページ、または右のQRコードから、大会ホームページに入っていただき、「大会への参加申込」ページから申してください。



参加の申込期限は、6月3日（土）17：00までとなります。

なお、大会当日での参加申込はできません。事前申込にご協力ください。

■大会受付

7月1日（土）午前中の公開授業・授業協議会にご参加される場合は、各会場で受付を行ってください。

7月1日（土）午後・2日（日）からご参加される場合は、新潟青陵大学で受付を行ってください。

■宿泊先・昼食の申込

宿泊先等については、「大会への参加申込」の際に、旅行業者の申込ページを通じて申し込むか、会員各自で手配するよう、お願いいたします。

また、大会開催期間中、学食は営業しておりません。大学近辺には飲食店やコンビニもあまりございません。2日間の昼食は、「大会への参加申込」の際にお弁当を申込いただくか、会員各自でご用意ください。

■情報交換会

情報交換会の参加費は8,000円になりますので、大会参加費と同時に納入してください。会場はオークラホテル新潟（<https://www.okura-niigata.co.jp/>）です。

情報交換会参加者の方には、ラウンドテーブル終了後に出発する、新潟青陵大学から会場までの無料チャーターバスをご用意いたしますので、ご利用ください。

なお、会場の人数制限の関係で、ご出席のご希望に沿えない場合があります。この場合は、後日該当の方に対して個別に連絡の上、返金させていただきます。

■ラウンドテーブル及び自由研究発表の会場の設備

パソコンを使用する場合は、各自でご持参ください。全会場とも接続は、HDMI・RGB接続が可能です。変換アダプタ等も各自でご用意ください。

なお、学内の無線LANは学外の方には解放していないため、使用できません。

■その他

① 大会第1日目午前中の公開授業・授業協議会にご参加される会員は、上履きをご持参ください。

② 大会第1日目・2日目ともにクロークは設置しません。荷物は各自で管理するようお願いいたします。

③ 全ての会場で駐車場は用意しておりませんので、自家用車のご利用はご遠慮ください。

公共交通機関をご利用くださいますよう、お願い申し上げます。